

なすからすやま 社協だより

4月
No.90

はじめての「福祉施設ボランティア交流会」を開催



市内の各種福祉施設では、地域に開かれた施設を目指して、市内外の様々な地域ボランティアを受入れている。
今回はじめての試みとして、福祉施設で活動するボランティアと受け入れ担当者39人が集まり、顔の見える関係づくりを目的とした交流会を実施した。

参加者の声

●福祉施設ボランティア

個人ボランティア 滝口三次
私は今年で90歳になります。毎日のように、ボランティアでいろいろな施設に出かけて、カラオケや民謡を披露しています。入所者の方々に「また来てね。楽しみにしているよ。」と声をかけてもらうことで、元気を貰っています。
ボランティア活動が私の生きがいなので、これからも身体が続く限り、活動を続けていきたいです。



●福祉施設担当者

ほつこからすやま 堀江久美
今回の交流会では、関わりのある方々には感謝をお伝え

し、初めてお会いする方々との情報交換では、新たな広がりを感じることもできました。皆さんの地域のためにご活躍されるお姿に頭が下がります。

ボランティアセンターより

市内の福祉施設には、年間を通して多くのボランティアが訪れ、活動を行っています。主な活動は、施設内の余暇活動の支援として、音楽、舞踊の披露など、趣味や特技を活かした活動です。また、傾聴活動や清掃活動などの施設内の日常生活の支援も活発です。
福祉施設にとって、ボランティアの皆さんの活動は、地域の方々と触れ合う大切な時間です。また、ボランティアの方々にとっても、社会貢献をすることが、生きがいづくりになっています。

ボラセンでは、ボランティアと福祉施設の、より良い活動を支援できるように今回の交流会を開催しました。今後毎年1回程度実施し、顔の見える関係づくりを目指します。

あすなろエコキャップ回収活動休止します

エコキャップ(1,522人分のワクチン)のご協力 ありがとうございました

あすなろでは、平成18年からボランティア活動の一環として、エコキャップ回収活動に取り組んできましたが、昨年4月より、障害者に就労の場を提供する就労継続支援(B型)事業所に移行。自主製品づくりや受注作業に取り組んでおり、利用者もエコキャップの時間が十分にとれなくなり、この度、止むなく活動を休止することになりました。

今まで多くの方のご協力により、エコキャップ約1,218,000個を回収することができ、NPO法人エコキャップ推進協会を通じて、発展途上国の子供1,522人にワクチンが届けられたこととなります。

長い間のご協力ありがとうございました。

問い合わせ先 あすなろ ☎82-3141

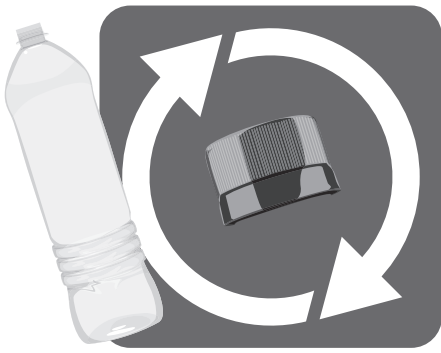
大口協力者(敬称略)

鳥山小学校JRC委員会・荒川小学校・日本リース工業・そば処小夜・成瀬一郎・リーダースクラブ・川上玲子・OLIOリーゴスペルクワイヤー・富士山苑・社ガールスカウト栃木県支部第14団・敬愛荘・釜銀・那珂川苑・鳥山消防署・松本武・坂田商店・高橋任・大鐘マサ子・野村弘(有)WWワカセ・栗野義明・芳賀町協力者(有)ヤマグチ包装・ポーラエスティン那須南・株ムロコーポレーション・大金の里・小倉晴美・那須鳥山市シルバー人材センター・大輪邦夫・阿久津クリニック・南那須郵便局・森嶋孝次・神長下自治会協力者・泉町若衆(有)大森生コン・三浦英理子・阿相佳代子・滝喜久子・お食事処水井・櫻井弘子・斉藤守・小泉徳男・滝田トミ子・海野自動車部品・小林好夫

NPO法人エコキャップ推進協会

☎0480-26-9022

ペットボトルキャップの売却益で、発展途上国の子どもにワクチンを届ける運動を進めています。



あすなろ宿泊研修

3月1・2日、福島方面へ復興支援を兼ねたあすなろ宿泊研修が行われ、27人が参加した。デコ屋敷では、96歳現役付け職人みよしおばあちゃんと交流し、4cmの豆だるまに一人ひとり個性豊かに絵付け等を楽しんだ。

2日目は、いわきスパリゾートハワイアンズでプールを楽しみ、フラガールのショーを鑑賞。震災を思わせないフラガールの元気な笑顔と鍛錬されたダンスに、利用者も感動。福島を訪れ、笑顔いっぱい、元気をもらえた。



フラガールと舞台に立ちました！

アルミ缶表彰式参加

2月15日、東京で、アルミ缶リサイクル協会主催のアルミ缶回収協力者表彰式が行われた。この表彰式は、当協会認定の全国の回収拠点から推薦・選考された団体を表彰するもの。関東地区からは19団体が選考され、4団体がお礼の挨拶を述べた。

あすなろ利用者代表の声

多くの缶を持って来て下さった地域の人達への感謝を忘れずに、これからも缶つがし頑張りたい。



アルミ缶リサイクル協会理事長と記念撮影

烏山高校福祉講演会 「盲導犬との心のつながり」

3月13日、烏山高等学校1・2年生371人対象に福祉教育の一環として福祉講演会が行われた。

今回は日光市内の学校で盲導犬やアイマスク体験を教える活動をしている、日光市在住で視覚障害をおもちである盲導犬ユーザーの大久保扶美子さんが盲導犬インディとともに「盲導犬との心のつながり」という演題で話をした。

講演は、大久保さんが突然目が見えなくなった時の事や目の見えない不安の中、盲導犬インディとの出会いについて話をしたり、生徒からの質問に受け答えをしながら講演を進めた。

また、生徒が大久保さんを誘導するヘルプ体験も行った。10人の生徒が体験、初めての体験で生徒は緊張しながらも大久保さんを安全に誘導できていた。

大久保扶美子さんの話

私もインディも貴重な時間を過ごせました。生徒の皆さんは咳ひとつせず、静かに私

やインディに注目してくれていることがわかりました。盲導犬と触れ合う機会はなかなかないですが、実際に触れてみて生徒たちも感じたものがあつたと思います。

目の見えない私にとって、盲導犬の働きは皆さんの想像以上だと思えます。今回、生徒の皆さんと交流ができ、満足感と喜びの気持ちです。皆さんの声は私の耳にしつかりとどまり、頭に描かれたひとつの光景は忘れないでしょう。生徒たちとふれあいができ感謝いたします。

生徒の感想

・大久保さんがインディと互いに信頼して生活していると感した。

・県内の盲導犬の数が少なく育成するまでの費用の高さを知ることができ、協力できる事をしていきたいと思った。
・盲導犬は、人の目の代わりになっているのではなく、寄り添って歩くパートナーという印象を受けた。「助ける」ではなく「手伝う」という意識が大切だと思う。



声をかけながら進みます

第26回 高齢者芸能大会 南那須いきいきクラブ連合会

2月19日、第26回高齢者芸能大会（南那須いきいきクラブ連合会主催）が、南那須公民館で行われた。

会場は、開演前から出演者70人を含め約250人で埋め尽くされ、華やかな雰囲気の中で、唄や踊り、ハーモニカなど、日頃からの趣味の活動を自信に満ち溢れた顔で41の演目が披露された。

また、会場からは多くの声援が出るなど、大いに盛り上がった。



心身障害児者父母の会 日帰り研修会

3月9日、市中心身障害児者父母の会（会長押久保光一）では日帰り研修を催し、障がい児者とその家族ら26人が参加した。

行き先は東京方面。天気にも恵まれ、浅草仲見世、水上バスで隅田川めぐり、東京タワーを楽しんだ。

会では、この研修会を通し、障がい児者の外出支援を図ることはもとより、会員同士の交流、親睦を深めることも目的としている。



ボランティアセンターだより

特技・趣味を活かしてボランティア活動してみませんか!!

社協ボラセンでは、各地域公民館で実施されているいきいきサロン・市内にある各施設等からの「こんなボランティアさんに来てほしい」と、ボランティア活動を希望する方の「こんなボランティア活動をしたい」をつなぐお手伝いをしています。

年々、いきいきサロン・各施設等からボランティアの要望が増えています。そこで、市民のみなさんにお願ひがあります。みなさんがお持ちの特技・趣味を活かしてボランティア活動してみませんか!!

現在、いきいきサロン・各施設等で行われている活動は…楽器演奏、舞踊・フラダンス披露、民話の語り、手芸・折り紙、傾聴、パネルシアター、マジック、演芸など…です。

たくさんのボランティアの方たちが関わることで、ボランティアを受け入れる側・ボランティアをする側でもお互いに多くのものを得ることができます。

みなさんからのご連絡をお待ちしています。



ボラセンTopic News!



東日本大震災から2年が過ぎた3月17日、市災害ボランティアチーム龍JINによる「震災から2年 今後の災害ボランティアを考える

集い」が南那須公民館にて開催された。

当日、パネリストとして宮城県石巻市と福島県富岡町、市内で被災された方たちを招き、復興現状等を聞いた。話を聞きながら「もう2年ではなく、まだ2年・・・」、支援の形はハード面からソフト面へと変わっているが、引き続き、継続した被災地支援の必要性を感じた。

最後は参加者全員で「ふるさと」を合唱し、お互いに絆を深めた。

ボランティア関係の情報がありましたら、ぜひお寄せください。お待ちしております!!

問合せ先 市社会福祉協議会（ボランティア担当：石川・吉葉） ☎ 8 8 - 7 8 8 1

心配ごと相談 (時間9:00~12:00)

場 所	期 日
本 所 (田野倉) 保健福祉センター ☎ 88-7881	4月24日 (水) (行政相談併催)
	5月 8 日 (水) (人権相談併催)
烏山支所 (初 音) 社会福祉センター ☎ 84-1294	4月17日 (水) (行政・人権・県民相談併催)
	5月 1 日 (水) (行政相談併催)

お知らせ

あすてらす専門相談は、平成24年度で終了しました。

協力事業所と受注作業 (2月分)

すすらん ☎ 88-0840		あすなる ☎ 82-3141	
(株)丸星食品	切干大根袋詰め	(有)大森紙器	箱折り
(株)シオダ	ピン取り出し・袋詰め他	(株)ムロコーポレー	自動車部品選別等
(有)菊地製作所	カラーマウント組み付け	(有)坂本製作所	自動車部品選別等
		(株)那須ニコン	リサイクル裁断等
		ムラおこし応援団	箱折り等

寄 付 (敬称略)

2月15日~3月14日

社会福祉振興基金

室井敏男 (金井)	1,338円
那須烏山経友会 (中央)	11,136円

善意銀行

みのり回収 (宇都宮)	車いす1台
匿名	紙おむつ・尿とりパット

福祉サービス利用状況

(2月末現在)

介護保険サービス

ホームヘルプサービス	98件
福祉用具貸与	26件
ケアプラン作成	186件
介護予防ケアプラン作成	28件

介護保険以外のサービス

生活支援ホームヘルプ	13件
障害者ホームヘルプ	10件
有償ホームヘルプ	18件
日常生活用具貸与	16件

児童発達支援事業契約数 41件

放課後等デイサービス契約数 26件

あすてらすサービス契約数 28件

アルミ缶 (単位:個) (2月16日~3月15日)

すすらん ☎ 88-0840		あすなる ☎ 82-3141	
根本 治重	60	アサヒパチンコ	300
柳 実	215	伊藤 武子	750
公平 幸一	103	伊藤 睦子	450
松本 恵美子	300	海野自動車部品	80
滝口 悟	420	絵本喫茶ばたぼん	300
川上 恭二	350	大窪製作所	350
横山 泰平	600	小野 幸夫	80
中山 善男	700	神長上自治会協力者	450
アヤマ産業	800	(株)那須ニコン	560
日本リークレス	152	上境中組協力者	1930
リンレイテーブ	150	神里 陽平	300
大桶上自治会有志	300	釜銀	700
敬愛荘	2,100	小泉 徳男	450
丸星食品	150	小室 金一	450
矢崎部品	960	斉藤 守	150
日本技研	160	坂田商店	550
山中釣り堀	100	三遊堂	60
中山地区有志一同	1,000	下境西組三班協力者	680
志島上自治会有志	1,400	鈴木 透江	1600
関漬物所	200	大喜 操	60
ペット園那須烏山	108	高橋 富次	60
相田 和子	100	高橋 任	800
梅田農機具店	200	玉ちゃん餃子	300
烏山温泉寿の湯	700	田村 とも子	1650
愛和苑	100	土谷 登貴江	230
少林寺拳法宇都宮東支部	90	栃木カヤックセンター	6000
少林寺拳法高根沢東支部	70	生魚商店	700
野村 弘	200	成瀬 一郎	1880
露久保 章	250	根本 章	140
福喜屋商店	50	芳賀町協力者	230
栗山商店	50	パチンコZAPP	800
鈴木自動車	500	はっとりスーパー	60
塚原 喜一	50	ファミリーレストラン笠井	60
八板 京子 (プラタブ)	2.2kg	(有)坂本製作所	80
(合計 12,688個)		(合計 2,3240個)	

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。